

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年6月5日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから6月5日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まず、2番の審査会合の関係です。1枚おめぐりください。2ページ目です。真ん中より下になります。6月9日火曜日、(5)第866回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは大きく2つのサイトの関係になります。

1つ目は、東京電力柏崎刈羽原子力発電所7号機の設置工事計画認可に関しまして、火災報知機の配置と津波漂流物の影響について説明を受けるほか、7号機排気筒の耐震性評価についての3月26日の会合のコメント回答を受けるものです。

もう一つのサイトの関係ですが、中国電力島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、炉心損傷防止対策の有効性評価についての昨年10月31日や11月28日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その2つ下になります。(7)第354回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは日本原燃MOX燃料加工施設の事業変更許可に関しまして、まとめ資料における設計基準事故と重大事故の選定の考え方について、前回6月1日の会合に続いて説明を受けるものです。

本日は以上となります。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

御質問ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

お疲れさまでした。